

## 特別講義VI

科目到達目標:最先端の腫瘍学研究から学ぶ。

科目責任者(所属):岡田 太(病態生化学)

連絡先:病態生化学分野に伝言してください

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/14(水)	5	511	がん転移研究の最先端	浜田 淳一	(非常勤講師)	転移研究の歴史と先端の知見を理解する。	癌細胞の浸潤・転移と発癌分子機構
2	12/6(木)	17:00- 18:30	421	エクソームによる遺伝情報の水平伝達の発見がもたらすインパクト	落谷 孝広	(非常勤講師)	エクソームやnon-coding RNAの世界から癌を考える。	non-coding RNA、エクソーム
3	12/14(金)	5	511	がん研究の最先端	筆宝 義隆	(非常勤講師)	組織再構成系により発癌機構を知る	オルガノイド培養, 組織幹細胞, 発がん
4	12/19(水)	5	511	ガス状分子による新たな制御機構	澤 智裕	(非常勤講師)	ガス状分子から腫瘍学・生命科学を理解する。	一酸化窒素、活性酸素、活性硫黄

教育グランドデザインとの関連:2、5

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:4

評価:レポート 100%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。